

## 出会いの創出事業について

### 1 事業の背景と目的

人口ビジョン等策定のために行ったアンケート調査において、結婚していない理由の第1位は「出会いがない」ことであった。若い世代の出会いの機会を創出することが、その解決への一助となり、若い世代の「結婚」の希望をかなえることにつながると考え、「小平市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても、以下の施策とKPI（重要業績評価指標）を掲げている。

施策：出会いの創出による交流をつくる

KPI：出会いの創出による交流数（平成31年度末までに150件）

### 2 平成28年度実施事業「ラララ・こだいら」

- ・ペアダンスを中心とした出会いのイベントを実施した。
- ・ノウハウのあるNPO法人に委託し、単発ではなく、連続性のある企画とした。

#### 《基礎事項》

開催回数	全5回（8月から12月まで、月1回金曜日の夜に開催）
会場	ルネこだいら 地下1階 レセプションホール
時間	18時30分開場、19時～21時開催。
対象	市内在住・在勤・在学で、独身の、18歳～40歳の方 ※第4回以降は、在住等の要件を外してHPに掲載した
料金、申込	無料（フリードリンク付き）、当日会場へ
内容	講師によるダンスレッスン、ダンスタイム、トークタイム
参加者実績	84人（1回平均16.8人）

#### 《アンケートから見られる傾向》

	傾向	解説
参加者性別	男61%、女39%	男性参加者が多い傾向。
参加者年代	36～40歳が30%でトップ	26歳以上が多かった。 （2位は26～30歳の26%）
在住、在勤	在住45%、在勤39%	在住、在勤で大差はなかった。
知ったきっかけ	市職員34%、ポスター31%	市職員による周知の他、ポスターも大きな周知効果があった。
リピーター割合	初参加でない人8%	毎回ほとんどが初参加者だった。
連絡先の交換	交換した人32% （回答者のうちの比率）	アンケート記入後に連絡先交換をした人もいたため、実際はさらに多い。
楽しかったか	楽しかった95% （回答者のうちの比率）	多くの方が楽しい時間を過ごしたといえる。

### 3 ラララ・こだいらの成果と課題（アンケート等に基づく総括）

#### （1）成果

- ・参加したほとんどの方に、楽しい時間を過ごしていただけた。
- ・毎回参加者を迎えて実施することが出来て、連絡先の交換も一定数見られたことから、出会いの機会を提供する役割を果たすことが出来た。
- ・市が地方創生事業に注力していることや、若い世代の結婚を支援している姿勢を広く伝えることが出来た。

#### （2）課題

- ・参加者数が想定より少数であった（1回あたり30人程度を想定していたが、平均約17人であった。リピーターも少数だった）。
- ・男女の数を比較すると、男性が多い状況となった（イベント運営上は、委託先スタッフがダンスに参加することで、支障がないようにした）。
- ・年齢層の設定に難しさがあった（絞った方が参加者の安心につながる面もあり）。
- ・ダンスを通じた出会いの場に抵抗を感じるという声もあり（「出会い」が前面に出ることによる抵抗感もあると考えられる）。

### 4 今後の展開について

以下の点などを考慮しながら、検討を進める必要がある。

- ・魅力的な企画内容
- ・成果に対する考え方と、成果につながる手法について
- ・地域資源の活用
- ・市内の団体や民間（ノウハウのある事業者）等との連携（企画について）
- ・市内企業等との連携（参加について）
- ・参加者の安心感の醸成（身分証等の確認等含む）